

令和6年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】

○新しい価値と可能性を追求する教育を実践し、多様性を尊重し自立できる子どもを育てる。

【学校 目標】

○新しい価値と可能性を追求する教育を実践し、自他を大切に「自主力行」に励む生徒を育成する

【現状と課題】

○視点1 授業や単元ごとに「めあて」を提示し、ふり返りを実施しているが、課題設定やめあての設定を工夫し、生徒が主体的に学ぶ授業づくりを工夫していく必要がある。

○視点2 学習に意欲的に取り組もうとする姿が見られるが、積極性にやや欠けるため、自信をもって取り組める安心感あふれる学習集団を形成する必要がある。

○視点3 ICTの活用状況やグループ学習の実施状況・方法は教師によって差があり、生徒の主体的・対話的な学びにつながる取り組みとなるようにインクルーシブの視点で授業改善を図る必要がある。

取組事項および評価指標

※評価：【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目：9月 2回目：2月】
 ※達成状況の割合(%)は、目標数値に対しての達成状況の割合です。

【視点1】子どもたちが主体の授業づくり	
取組事項	評価指標
・「わかった！できた！」と思える授業づくりを工夫する。 ・目的を明確にしたグループ学習を行う等、「主体的・対話的で深い学び」の質の向上を図る。	・先生は授業でいろいろと工夫し、わかりやすく教えてくれる 【(生徒向け)学校生活についてのアンケート(学校)】
	・教職員アンケートでの取り組み状況調査

【視点2】学びを支え合う集団づくり	
取組事項	評価指標
・特別な支援が必要な生徒との関わりを大切に、多様性を尊重し、自他共に大切にできる、支持的風土の育成を図る。 ・ペア、グループでの学習形態を取り入れ、主体的・対話的な学びを推進する。	教職員アンケートでの取り組み状況

【視点3】協働して取り組む学校づくり	
取組事項	評価指標
①校内研究(研究主題:それぞれの理想の授業に向けて ～わかった！できた！で輝く生徒の育成～)や各種の研修を推進し、学校全体で授業改善を推進する。 ②OJT研修の活性化を図り、職員相互の指導力向上を目指す。	・校内研修等を通して、教師としての資質を高める努力ができている 【(教師向け)学校生活についてのアンケート(学校)】
	・教職員アンケートでの取り組み状況

・職員会議で、学校として組織的に、授業改善・学力向上に取り組むことを確認する。併せて、研究主任より今年度の校内研究について方向性や計画を提案する。また、OJT研修については、前年度までの取り組みを踏襲しつつ、OJT推進リーダーがより効率的な取り組みを提案する。

・校訓「自主力行」をはじめ、「学校教育目標」「目指す生徒像」を、各種通信をはじめ様々な機会を通して、生徒、保護者、地域に向けて積極的に発信し、進むべき方向性を共有する。

・校内での模擬授業や外部講師による模擬授業、また公開授業実施し、自分の”理想の授業”を見つけ、職員相互の授業力向上の機会とする。

今年度の取組の成果と課題